

令和6年3月

■白銀ジム主催のボクシング興行「いじめ撲滅、能登半島地震チャリティボクサーズロード Vol.1」に寄付をいたしました。

令和6年3月3日、白銀ジム主催のボクシング興行「いじめ撲滅、能登半島地震チャリティボクサーズロード Vol.1」が福岡県田川郡の福智町金田体育館で開催され、発達子どもアカデミーがサポートをしている葉月 さな選手(白銀)が、4回55秒TKO勝ちをおさめました。

WBC アトム級シルバー王座を獲得するなど、世界でも活躍を続ける葉月さん。ボクシングを始めるきっかけとなったのは、愛する家族、弟さんとの別れと当時小学5年生の息子さんの存在でした。弟を守れなかったという後悔の中、どうやって息子を守っていくのか、親として何を伝えられるだろうと悩んでいるところ、ボクシングに出会い、戦い続けること、諦めないで前に進み続けることをその背中で伝えていこうと決めました。こうした思いは息子さんが一人立ちをした今も、戦う姿を見せることで人生に悩んでいる人や、壁にぶち当たっている人にとっての、勇気や力になりたいという思いで残り続けています。

今回の試合においても、その心情を体現した場面がありました。試合が終了した後、葉月さんは相手選手のところまで駆け寄り、その場に跪いて声をかけていました。この行動には“見ている人が不快にならないように”という思いがありました。戦う姿を見せることで、勇気や力になりたいという葉月さんだからこそ の思いでもあります。

発達子どもアカデミーも、スタッフが諦めず挑戦し続ける姿を見せることで子ども達の見本となるよう、今後も一層励んで参ります。

